各都道府県介護保険担当課（室）
各市町村介護保険担当課（室）
各 介 護 保 険 関 係 団 体　御 中

← 厚生労働省　老健局　高齢者支援課

介　護　保　険　最　新　情　報

今回の内容

「令和７年度介護現場の生産性向上に関する
普及加速化事業一式生産性向上ビギナーセミナー・
フォローアップセミナー参加案内・周知のお願い」
の再度のご案内について
計２４枚（本紙を除く）

Vol.１３９２

令和７年６月１０日

厚生労働省　老健局　高齢者支援課

貴関係諸団体に速やかに送信いただきますよう
よろしくお願いいたします。

連絡先　TEL：03-5253-1111（内線 ３８７６）
FAX：03-3595-3670

事　務　連　絡
令和７年６月10日

都道府県介護保険担当課（室）
市町村介護保険担当課（室）　　御中
介 護 保 険 関 係 団 体

厚生労働省　老健局高齢者支援課
介護業務効率化・生産性向上推進室

「令和７年度 介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式
生産性向上ビギナーセミナー・フォローアップセミナー
参加案内・周知のお願い」の再度のご案内について

厚生労働行政の推進については、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

既にご承知のとおり、我が国では現役世代の人口が減少し、介護人材の確保が困難になる状況下において、介護分野の生産性の向上を図ることが喫緊の課題となっております。

このため、厚生労働省では、これまで介護サービス事業における生産性向上に資するガイドラインをはじめとし、関連ツールの策定、自治体を単位とする介護現場革新会議ならびに介護生産性向上総合相談センター（ワンストップ窓口）の設置の推進、また介護テクノロジーの普及に向けた支援等を行って参りました。

こうした取組を継続し介護分野における更なる生産性の向上を図ることを目的に、令和 7 年度「介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式」を株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所に委託して実施しています。

今般、本委託事業の一環として、介護分野における生産性向上の取組の普及啓発を目的として開催する「生産性向上ビギナーセミナー」「生産性向上フォローアップセミナー」について、「令和７年度 介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式生産性向上ビギナーセミナー・フォローアップセミナー参加案内・周知のお願い」（令和７年６月４日厚生労働省老健局高齢者支援課介護業務効率化・生産性向上推進室事務連絡。以下、６月４日付け事務連絡）において案内させていただきましたが、６月４日付け事務連絡に不備がありましたので、再度ご案内させていただきます。なお、６月４日付け事務連絡については削除いただきますようお願いいたします。

都道府県・市区町村におかれましては、本事業の趣旨についてご理解の上、管内の介護事業所への周知及び受講勧奨をお願いいたします。介護保険関係団体におかれましては、各地方支部や会員事業所への周知及び受講勧奨についてご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

【ビギナーセミナー概要】

１．期間　　令和７年６月 27 日（金）～令和７年７月 28 日（月）
※全国の都道府県を対象に東西２地域に分け、各地域３回、計６回開催いたします

２．実施方法　オンライン開催（Zoom）

３．対象者　・介護事業所等（介護事業所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、地域包括支援センター）の「経営層」及び「従業者」
・自治体（生産性向上に係る関係部署の方）
・介護生産性向上総合相談センター、介護テクノロジー相談窓口・関係団体
・生産性向上に係る伴走支援者、デジタル中核人材養成研修のサブ講師等

【フォローアップセミナー概要】

１．期間　　令和７年８月４日（月）～令和７年 11 月４日（火）
※　全国の都道府県を対象に東西２地域に分け、全２回のプログラムを各地域３セット、計６セット開催いたします

２．実施方法　オンライン開催（Zoom）

３．対象者　生産性向上に取り組む意思のある介護事業所等（介護事業所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、地域包括支援センター）の「経営層」及び「従業者」
・経営者層 １ 名
・従業者 １ 名 以上

※　下記の方につきましては、傍聴のお申し込みをいただくことが可能です。積極的にご参加ください
・自治体（生産性向上に係る関係部署の方）
・介護生産性向上総合相談センター、介護テクノロジー相談窓口・関係団体
・生産性向上に係る伴走支援者、デジタル中核人材養成研修のサブ講師等

※申込方法やプログラム等の詳細は「開催要綱」または HP をご参照ください。
【二次元コード】

以上

厚生労働省 令和 7 年度 介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式

生産性向上ビギナーセミナー 開催要綱

1. 趣旨

介護業界においては、中長期的に人材不足が不安視される状況の中でも、介護の質を向上させ、同時に介護現場の働く環境を向上させなければなりません。

そのために、厚生労働省は介護現場における生産性向上に向けた取組を推奨しています。例えば、介護スタッフ間の役割分担や手順の見直し、記録や事務的作業の合理化、介護ロボットや ICT（通信／PC 等やアプリ／システム）等のテクノロジーを活用した介護業務オペレーションの改善です。また、それぞれの介護サービス事業所が、こうした取組を進めようとする際の手引きとなるように、厚生労働省では、各種ガイドライン／事例集／検討に利用できるツールを提供しています。

本ビギナーセミナーは、厚生労働省による生産性向上に関する取組の普及啓発の一環として、これから生産性向上の取組を進めていこうとされている介護サービス事業所等の経営者、マネジャー、スタッフをはじめとする皆様を対象に、どのように介護現場の生産性向上に取り組んでいくべきか、生産性向上ガイドラインの内容を踏まえた考え方や手順の基本を学んでいただきます。

2. 開催概要

開催期間	2025 年 6 月 27 日（金）～2025 年 7 月 28 日（月）
開催地域	全国の都道府県を対象に東西2地域に分け、各地域3回、計6回開催いたします 西日本地域　全 3 回 東日本地域　全 3 回 ※開催地域・日時の詳細は「3. 開催日時・申込」をご覧ください
開催方法	オンライン開催（Zoom）
対象者	**【対象者】** ※下線は主となる対象者 • **介護事業所等（介護事業所・施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、地域包括支援センター）の「経営層」及び「従業者」** • **自治体（生産性向上に係る関係部署の方）** • **介護生産性向上総合相談センター、介護テクノロジー相談窓口** • **関係団体** • **生産性向上に係る伴走支援者、デジタル中核人材養成研修のサブ講師　等** （特に参加をおすすめしたい方） 介護事業所等において • これから生産性向上の取組をはじめようと考えている方 • 既に生産性向上の取組を行っているものの、うまく進んでいない方や、さらに取組を推進したい方 （申込条件・注意事項） 申込フォームにてご案内する「個人情報の取扱いについて」の内容に同意いただいた方のみ申込・ご参加いただけます（詳細は申込フォームをご確認ください） ※ 事業所内の受講者同士の目線を合わせ、生産性向上の取組の合意形成を図りやすくするために、経営層と従業者ともにご参加いただくことを推奨いたします ※ 介護事業所のサービス種別は問いません ※ 過去の関連セミナーに参加された方も、ご参加いただけます ※ 介護事業所等以外の方（自治体、介護生産性向上総合相談センター、介護テクノロジー相談窓口、関係団体、生産性向上に係る伴走支援者、デジタル中核人材養成研修のサブ講師等）におかれましても、積極的にご参加ください

	＜想定する対象者について＞ ➢ 経営層：事業所にて生産性向上の取組の実施や、取組に必要な対応の意思決定ができる方 ➢ 従業者：現場の生産性向上の取組を中心となって実行・推進する方（現場のミドル層等） （経営層と従業者の例） 施設長と介護主任、管理者とリーダー・生活相談員　等
受講事業所の 到達目標	• 生産性向上の取組を進める意義や基本的な考え方を理解できること • 生産性向上ガイドラインを踏まえた具体的な取組の手順・手法を理解できること • 他事業所の取組を通じて自分たちの取組の参考とすること • 生産性向上の取組に関心を持ち、改善活動をやってみようという動機を持つことができること
定員	各回上限　900 人程度　（先着順） ※　お申込をいただいた方には、後日全ての開催回の公開動画をご案内いたします ※　複数の端末から入室される場合は新たにお申込をいただくようお願い致します（ウェビナーの入室数に制限があるため、招待 URL の転送はご遠慮ください）
費用	無料
申込方法・申込期限	「3. 開催日時・申込」をご覧ください
セミナー当日 参加方法	• 申込者には、参加申込フォーム入力後に、自動返信メールにて受付案内をお送りします ※自動返信メールが届かない場合は「FAQ：①申込」をご確認ください ※自動返信メールは 「autoreply@kintoneapp.com」より送信されます • ご自身の参加するセミナーの開催時刻の 10 分前になりましたら、招待 URL をクリックしてご参加ください。招待 URL はセミナー開催時刻の 30 分前よりご入室可能です • インターネットに接続可能な PC、タブレットでご参加ください • ZOOM の入室に不安がある方は下記の URL にアクセスの上、事前に接続をテストください 接続テストはこちら
その他	• 参加者には後日実施する「事後アンケート」にご回答いただきます。詳細は、参加申込後にご案内いたします • 本セミナーの続編である「フォローアップセミナー」にもぜひお申し込みください • 本セミナーに関し、ご不明点がある方は下記【FAQ】へ、よくあるご質問への回答を掲載しておりますのでご参照ください。

FAQ （よくある質問）	**＜ビギナーセミナー FAQ 項目一覧＞** **① 申込** **② 資料・開催案内・動画** **③ 開催当日** **④ 参加証明** **⑤ キャンセル・振替・メールアドレス・参加者変更** **⑥ その他** **～～～

FAQ （よくある質問）	**Q8　セミナーの動画を視聴したい・動画の公開時期を知りたい** A　セミナー後に、全ての開催回の動画の公開を予定しております（掲載先：厚生労働省 HP 予定）。ただし、個人情報保護のため、一部の動画は非公開とする場合がございますのでご了承ください また、動画の公開時期はセミナー開催後の 1 か月後以降（8 月中旬以降）に事務局よりメールにてご案内する予定です（※正式な公開時期は未定です） **Q10　セミナーの動画は、受講者の顔や名前が公開されますか** A　公開されません **③　開催当日** **Q11　ウェビナーに入室できません** A　いくつかの原因が考えられるため、以下をお確かめください ・Wi-Fi やモバイル通信の状態を確認し、安定した環境で再接続を試してください ・PC の場合、ブラウザではなくアプリからも入室を試してください ・Zoom アプリを事前にインストール（または最新版に更新）してください → Zoom 公式ダウンロードページ ・セミナーの開始時間前／終了後にアクセスしていないかお確かめください ・異なる会議の URL にアクセスしていないかご確認ください ・ZOOM の入室に不安がある方は下記の URL にアクセスの上、事前に接続をテストください 接続テストはこちら **④　参加証明** **Q12　ビギナーセミナーの参加証明書を発行して欲しい** A　本セミナーでは、参加証明書を発行していません。ただし、セミナー開催終了時に実施するセミナー参加後アンケートへの回答を完了いただくと、自動返信メールが送付されますので参加の証憑としてご活用ください。 **⑤　キャンセル・振替・メールアドレス・参加者変更** ※以下はイレギュラー対応となります。できる限り事前に調整の上お申し込みいただきますようお願い致します **Q13　当日参加できなくなったためキャンセルをしたい** A　キャンセルのご連絡は不要です。後日ご案内する動画をご視聴ください **Q14　別の日に振替をしたい** A　申込フォームから再度お申込ください。再申込の際、自由記述欄に振替のお申込である旨を記載ください **Q15　登録したメールアドレスを変更したい** A　事務局のメールへ、登録したいメールアドレス、氏名、所属先（加えて、可能であれば申込時に発行される受付番号）をご連絡ください。また、セミナー開催直前の対応は致しかねます。開催 1 週間前までに余裕をもってご連絡ください **Q16　参加するメンバーを交代したい** A　参加メンバー交代のご連絡は不要です。内部でご調整ください **⑥　その他** **Q17　参加費用は無料ですか** A　無料です

	Q18　何人でも参加できますか A　何人でもご参加いただけます。複数名の端末・アカウントから参加される場合は、それぞれお申込ください **Q19　セミナーの参加対象になるか知りたい** A　ビギナーセミナーでは、生産性向上の取組にご関心のある方はどなたでもご参加いただけます
お問合せ （セミナー事務局）	**◎お問い合わせいただく前に、上記の FAQ（よくある質問）を必ずご参照ください** **お問い合わせが多数の場合には、ご返信にお時間をいただく場合がございます。** **ご了承ください。** 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所　ライフバリュークリエイション　ユニット 担当：三好、山中、池永 E-mail：kaigoseisansei-seminar@nttdata-strategy.com （所属先、お名前、連絡先、ご要件をご記載ください。また、**件名に必ず「問い合わせ」**と記載ください） TEL：03-6261-7534　（平日10：30～16：30）　※12:00-13:00を除く ※　回線が込み合うため、可能な限りメールによるお問い合わせのご協力をお願い申し上げます

3. 開催日時・申込

・全日とも、【Zoom】によるオンラインにて、開催予定です。

・原則、自事業所・法人の所在地域の開催回にお申込みください。ただし、日程のご都合が合わない場合等は、所在地域以外の地域の開催回にもお申込み可能です。

地域	開催回	開催日時	申込期限
西日本	第1回	2025 年 6 月 27 日（金） 13:00-15:00	2025 年 6 月 20 日（金） 17:00
	第2回	2025 年 7 月 3 日（木） 13:00-15:00	2025 年 6 月 26 日（木） 17:00
	第3回	2025 年 7 月 16 日（水） 13:00-15:00	2025 年 7 月 9 日（水） 17:00
東日本	第1回	2025 年 6 月 30 日（月） 13:00-15:00	2025 年 6 月 23 日（月） 17:00
	第2回	2025 年 7 月 7 日（月） 13:00-15:00	2025 年 6 月 30 日（月） 17:00
	第3回	2025 年 7 月 28 日（月） 13:00-15:00	2025 年 7 月 22 日（火） 17:00

詳細は、公式ホームページをご覧ください。

・二次元バーコード

申込方法
以下の「参加申込フォーム」よりお申込ください。 ・二次元バーコード ※ 原則、自事業所が所在する地域の開催回にお申込ください ※ 自事業所が所在する地域の開催回に参加できない場合は、その他の地域の開催回へのお申込も可能です ※ 申込フォームまたは公式ホームページへのアクセスが難しい場合は、URL を Web ブラウザのアドレスバーにコピー＆ペーストを行うことでアクセスできる可能性がございます。または二次元バーコードを読み取りください。「FAQ：①申込」もご参照ください

4. プログラム

	時間	内容
開会	13:00-13:05 (5 分)	開会挨拶
第一部 講義	13:05-14:00 (55 分)	**介護現場の生産性向上における厚生労働省の取組等について** (15 分) 厚生労働省 **「介護サービスの生産性向上の基本と取組のポイント」** (40 分) 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田大啓 氏 • 介護現場を取り巻く社会的背景と生産性向上の取組の必要性 • 介護報酬改定と生産性向上の取組について • 業務改善の考え方 • 業務改善に向けた改善活動の標準的なステップ • 介護経営をとりまく環境及び介護経営に求められるもの
第二部 発表・意見 交換	14:00-14:40 (40 分)	**「介護現場の生産性向上の取組事業所による発表」** **＜介護事業所による発表①（居宅介護支援事業所）＞** (10 分) • これまでの生産性向上の取組概要とケアプランデータ連携システムの活用について **＜介護事業所による発表②＞** (15 分) • 取組内容 ・業務改善に取り組む体制づくり ・課題の見える化、課題と打ち手の言語化、実行計画の作成 ・生産性向上の具体的取組 • 取組の成果 • 業務改善を進める上での苦労と工夫したこと・気付き • 参加者へのメッセージ 他 **＜発表事業所・ファシリテーターの意見交換・まとめ＞** (約 15 分) （ファシリテーター） 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田大啓 氏 介護事業所による発表②は、各開催回で異なる介護事業所にご登壇いただく予定です。また、後日、全開催回の動画配信を行います（発表内容によっては、個人情報を踏まえ、一部の内容を公開制限する場合がございます。ご了承ください）
第三部 講義	14:40-14:55 (15 分)	**「課題の見える化、実行計画の作成方法の概要」** 株式会社 NTT データ経営研究所 • 因果関係図の作成と課題や打ち手の言語化の方法について • 実行計画の作成について
事務連絡 閉会	14:55-15:00 (5 分)	事務連絡 閉会挨拶

＜講師紹介＞

株式会社 TRAPE（トラピ） 代表取締役/CEO/CWD　　鎌田大啓（かまた ともひろ）氏

大阪大学 医学部保健学科 医学系研究科 招聘教員

〇プロフィール

- 介護現場の可能性をデザインすることができていない現状に対して強い危機感と使命感を覚え、2015 年に株式会社 TRAPE を設立。well-being 溢れた介護事業所を創出するために、「生産性向上」「働きがい向上」「リーダー育成」の3つを一度に実現することができる生産性向上伴走支援サービス「Sociwell（ソシウェル）」を展開している。また 2017 年の黎明期より日本の介護サービスにおける生産性向上の取り組み、介護事業所向け生産性向上ガイドライン作成などにも深く関わる。厚生労働省プラットフォーム事業において全国 1/3 のロボット相談窓口における業務アドバイザー、複数のワンストップ窓口の業務アドバイザーを務めている。

- 平成 28 年度 厚労省「介護サービス事業における生産性向上に向けた調査事業」作業部会委員
- 平成 30 年度 厚労省「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン作成事業」検討委員会委員（株式会社 TRAPE として西日本エリアの介護事業所に対する現場介入実施、その成果をガイドラインに反映）
- 令和元年度 厚労省「介護施設等における生産性向上に資するパイロット事業」熊本県でのパイロット事業一式を受託し、ガイドラインの改定版作成に携わる
- 平成 30 年度・令和元年度 厚労省老健事業「ケアマネジメントの公正中立性を確保するための取組や質に関する指標のあり方に関する調査研究事業」 作業部会委員
- 平成 30 年度・令和元年度 厚労省老健事業「先進国における高齢者の介護予防に資する自助又は互助も含めたサービスの仕組みに関する調査研究事業」 委員
- 令和元年度 厚労省老健事業「地域ケア会議に関する総合的なあり方検討のための調査研究事業」 作業部会委員
- 令和 2 年度 厚労省老健事業「介護現場における持続的な生産性向上の取組みを支援する調査研究事業」調査検討委員会 委員
- 令和 3 年度 厚労省老健事業「介護現場（在宅系サービス）における持続的な生産性向上の取組を支援・拡大する調査研究事業一式」における調査検討委員会 委員
- 令和 3 年度 厚労省老健事業「介護予防日常生活支援総合事業等の実施プロセスに関する調査研究事業」委員会 委員
- 令和 4 年度 厚労省「地域づくり加速化事業」委員会委員 兼 伴走的支援アドバイザー
- 令和 4 年度 厚労省「介護現場における生産性向上」における各種委員会 委員
- 令和 5 年度 厚労省「介護事業所におけるデータ連携による生産性向上に関する調査研究」委員会 委員
- 令和 5 年度 厚労省「介護事業者の経営状況と生産性向上の影響の分析に関する調査研究事業」調査検討委員会 委員
- 令和 6 年度 厚労省 「介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式」（「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」の改訂など ）検討委員
- 令和 6 年度 厚労省「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボット等の開発・実証・普及広報のプラットフォーム事業」 作業部会委員 など他多数

厚生労働省 令和 7 年度 介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式

生産性向上フォローアップセミナー 開催要綱

1. 趣旨

介護業界においては、中長期的に人材不足が不安視される状況の中でも、介護の質を向上させ、同時に介護現場の働く環境を向上させなければなりません。

そのために、厚生労働省は介護現場における生産性向上に向けた取組を推奨しています。例えば、介護スタッフ間の役割分担や手順の見直し、記録や事務的作業の合理化、介護ロボットや ICT（通信／PC 等やアプリ／システム）等のテクノロジーを活用した介護業務オペレーションの改善です。また、それぞれの介護サービス事業所が、こうした取組を進めようとする際の手引きとなるように、厚生労働省では、各種ガイドライン／事例集／検討に利用できるツールを提供しています。

本フォローアップセミナーでは、このような厚生労働省による生産性向上の取組の普及啓発の一環として、これから生産性向上の取組を進めていこうとされている介護サービス事業所等の経営者・マネジャー・スタッフの皆様を対象に、全2回の実践的なプログラムを通じて、生産性向上の継続的な取組を実施するために必要な推進スキルの習得や、課題の特定や解決策の抽出、取組の実施計画の作成を支援します。また、セミナー後も実際の取組をフォローして、継続的な課題解決を推奨し、地域におけるモデル事業所への育成を図ります。

2. 開催概要

開催期間	2025 年 8 月 4 日（月）～2025 年 11 月 4 日（火）
開催地域	全国の都道府県を対象に東西2地域に分け、全 2 回のプログラムを各地域 3 セット、計 6 セット開催いたします 西日本地域 3 セット（全 2 回/1 セット） 西日本A・B・Cグループ 東日本地域 3 セット（全 2 回/1 セット） 東日本D・E・Fグループ ※セットごとに A～F の 6 つの申込グループを設けております ※開催地域の詳細は「3. 開催日時・申込」をご覧ください
開催方法	オンライン開催（Zoom）
対象者	**【対象者】** ※下線は主となる対象者 • **生産性向上に取り組む意思のある介護事業所等（介護事業所・施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、地域包括支援センター）の「経営層」及び「従業者」** **・経営層 1 名** **・従業者 1 名 以上** **〇申込条件** 申込フォームにてご案内する「個人情報の取扱いについて」の内容に同意いただいた方のみ申込・ご参加いただけます （詳細は申込フォームをご確認ください） • 事業所内の受講者同士の目線を合わせ、生産性向上の取組の合意形成を図りやすくするために、**「経営層」と「従業者」両者の合同参加を必須としております。従業者は取組の中心となる職員複数名でご参加いただけます** • **本セミナーは、全2回のプログラムを通じて、取組を実施いただくことが必須となります。また、申込後のキャンセルは不可となります** ※ 参加者数を限定していることから、キャンセルはご遠慮ください • フォローアップセミナーの開催前にご案内する**ビギナーセミナーの動画受講をしていること**、または**過去（令和2年度から令和7年度）のビギナーセミナーへ参加して**

	<u>いること</u>を必須条件とします （補足） ※　全ての開催回において、同一の方が参加することが望ましいですが、やむを得ない場合には、別の方が参加いただくことも可能です ※　介護事業所のサービス種別は問いません ※　過去のフォローアップセミナーに参加された方もご参加いただけます ※　フォローアップセミナーの参加者には、生産性向上の取組を進めるための事前課題・事後課題を実施いただくことを予定しております ＜想定する対象者について＞ ➢　経営層：事業所にて生産性向上の取組の実施や、取組に必要な対応の意思決定ができる方 ➢　従業者：現場の生産性向上の取組を中心となって実行・推進する方（現場のミドル層等） （経営層と従業者の例） 施設長と介護主任、管理者とリーダー・生活相談員等 **【その他対象者（傍聴参加対象）】** 下記の方につきましては、傍聴のお申し込みをいただくことが可能です。積極的にご参加ください • **自治体（生産性向上に係る関係部署の方）** • **介護生産性向上総合相談センター、介護テクノロジー相談窓口** • **関係団体** • **生産性向上に係る伴走支援者、デジタル中核人材養成研修のサブ講師　等**
受講事業所の 到達目標	• 事業所の経営層や主要スタッフを巻き込んだプロジェクト体制を組成できること • 事業所の課題を分析して特定し、課題に対する解決策を抽出できること • 実行計画を策定できること • 生産性向上の取組について、事業所内メンバーとの合意形成ができること • 1つの取組を更に改善し、継続的な生産性向上の取組につなげることができること • 生産性向上の取組の振り返りや成果を取りまとめ、事業所内外へ伝えることができる状態になること • 業務改善を継続的に取り組むために必要な推進スキルを習得できること
その他の 支援について	フォローアップセミナーの受講事業所には、講師陣による無料の個別相談やグループチャットを利用した質疑応答等のフォローを併せて行い、改善活動を進めるご支援を行います。また、地域の支援機関からの支援が進むように、同意をいただいた受講事業所の登録情報（氏名、電話番号、メールアドレスを除く）を所在地の都道府県、介護生産性向上総合相談センター及び介護テクノロジー相談窓口へ共有の上、地域の支援情報や個別相談等のご案内・ご支援につなげることを予定しております。
定員	各セット　上限　50 事業所
費用	無料
申込方法・申込期限	「3．開催日時・申込」をご覧ください。

セミナー当日 参加方法	• 申込者には、参加申込フォーム入力後に、自動返信メールにて受付案内をお送りします ※自動返信メールが届かない場合は「FAQ：①申込」をご確認ください ※自動返信メールは 「autoreply@kintoneapp.com」より送信されます • ご自身の参加するセミナーの開催時刻の 10 分前になりましたら、招待 URL をクリックしてご参加ください。招待 URL はセミナー開催時刻の 30 分前よりご入室可能です • インターネットに接続可能な PC、タブレットでご参加ください （グループワークを行うため、見やすい画面の端末や大き目のモニターにつなげていただくことを推奨します） • ZOOM の入室に不安がある方は下記の URL にアクセスの上、事前に接続をテストください 接続テストはこちら
修了証・成果報告会 その他	• 本フォローアップセミナーに全 2 回参加いただき、事後課題（成果報告書）をご提出いただいた事業所には事務局より**修了証を発行**いたします（3 月末に発行予定） • 本フォローアップセミナーに参加いただいた一部の介護事業所等の皆様には、地域におけるモデル事業所として、**2026 年 2 月に開催予定の成果報告会**にて成果発表を実施いただくことを予定しております（詳細については今後ご案内予定です） • 本セミナーに関し、ご不明点がある方は下記【FAQ】へ、よくあるご質問への回答を掲載しておりますのでご参照ください。
FAQ （よくある質問）	**＜フォローアップセミナー FAQ 項目一覧＞** **① 申込** **② 資料・開催案内・動画** **③ 開催当日** **④ 参加証明・修了証** **⑤ キャンセル・振替・メールアドレス・参加者変更** **⑥ その他** ～～～

FAQ （よくある質問）	**Q4　申込をしたいが定員上限に達しているようだ** A　万が一キャンセルが出た場合は、参加者として受講いただくことが可能です。事業所のお申込が定員の上限に達した後も、傍聴参加ができるように調整を行う予定です（介護事業所等の方においては、はじめから傍聴参加目的でのお申し込みはご遠慮ください） また、申込フォームを閉じた後の申込は受付けておりません。できる限りお早めにお申込いただくようご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。 **②　資料・開催案内・動画** **Q5　フォローアップセミナーの開催案内はいつ頃届くのでしょうか** A　開催２日前までに、参加申込フォームにご記入いただいたメールアドレス宛にメールでご案内をお送りいたします。リマインドメールからも開催内容をご確認いただけます。 **Q6　フォローアップセミナーの資料を受講前にもらうことはできますか** A　開催２日前までにお送りするメールに資料ダウンロードの URL を添付いたします。また、関係者の資料公開の同意がない場合、一部の資料は提供なしとなるためご了承ください **Q7　資料をダウンロードできません** A　お使いのシステムのアクセス制限により、ダウンロードできない可能性がございます。別の回線からアクセスください **Q8　セミナーの動画を視聴したい** A　フォローアップセミナーは、グループワークを行います。参加者やお名前が画面に映り込むことから、個人情報保護のため動画の公開は予定しておりません。ご了承ください **③　開催当日** **Q9　ZOOMに入室できません** A　いくつかの原因が考えられるため、以下をお確かめください ・Wi-Fi やモバイル通信の状態を確認し、安定した環境で再接続を試してください ・PC の場合、ブラウザではなくアプリからも入室を試してください ・Zoom アプリを事前にインストール（または最新版に更新）してください → Zoom 公式ダウンロードページ ・セミナーの開始時間前／終了後にアクセスしていないかお確かめください ・異なる会議の URL にアクセスしていないかご確認ください • ZOOM の入室に不安がある方は下記の URL にアクセスの上、事前に接続をテストください 接続テストはこちら **④　参加証明・修了証** **Q10　フォローアップセミナーの参加証明書を発行して欲しい** A　本セミナーでは、参加証明書を発行していません。ただし、セミナー開催終了時に実施するセミナー参加後アンケートへの回答を完了いただくと、自動返信メールが送付されますので参加の証憑としてご活用ください。 **Q11　フォローアップセミナーの修了証を発行して欲しい** 本フォローアップセミナーに全 2 回参加いただき、事後課題（成果報告書）をご提出いただいた事業所のみ、事務局より修了証を発行いたします（3 月末頃発行予定、傍聴参加者は対象外）

⑤　キャンセル・振替・メールアドレス・参加者変更

※以下はイレギュラー対応となります。事前に調整の上お申込いただきますようお願い致します

Q12　当日参加できなくなったためキャンセルをしたい（傍聴参加者以外）

A　本セミナーはキャンセル不可であることに同意いただいた方のみお申込を受付けております。そのため、代理の方を立てていただきますようお願い致します。
特別なご事情でやむを得ずキャンセルされる場合は、「キャンセル理由書」のご提出をいただく予定です。また、キャンセル前提でのお申込、ご連絡がなくキャンセルをされた方は、次年度以降のお申込をいただけない可能性がございますのでご注意ください。

Q13　別の日に振替をしたい

A　事務局のメールへ、氏名、所属先（加えて、可能であれば申込時に発行される受付番号）、参加予定日と振替希望日をご連絡ください。グループワークの参加者数と講師数を調整しているため、傍聴参加に切り替えていただく場合がございます。ご了承ください。

※　振替はイレギュラー対応となります。できる限りお申込いただいたグループの開催日に参加いただきますようお願い致します

Q14　登録したメールアドレスを変更したい

A　事務局のメールへ、登録したいメールアドレス、氏名、所属先（加えて、可能であれば申込時に発行される受付番号）をご連絡ください。また、セミナー開催直前の対応は致しかねます。開催 1 週間前までに余裕をもってご連絡ください

Q15　参加するメンバーを交代したい

A　参加メンバー交代のご連絡は不要です。内部でご調整ください

⑥　その他

Q16　参加費用は無料ですか

A　無料です

Q17　何人でも参加できますか

A　経営層、従業者がそれぞれ 1 名以上参加している場合は、何人でもご参加いただけます。

Q18　セミナーの参加対象になるか知りたい

A　フォローアップセミナーの対象者をご確認ください。また、都道府県や地域の支援機関等の傍聴も積極的に受付けておりますので、ぜひお申込ください

Q19　ビギナーセミナーを受講していませんが、フォローアップセミナーへ申込できますか

A　フォローアップセミナーへお申込いただいた方には、事前にビギナーセミナーの動画を送付いたしますので、視聴の上ご参加ください

＜個別相談＞

Q20　個別相談を利用したいです。どの様に申込を行えば良いでしょうか

A　セミナー受講後のアンケート内の個別相談申込フォームまたは、メール、お電話、グループチャットにて、相談の概要をご連絡ください。担当者から、メールまたはお電話、チャットにて折り返し致します。
また、地域の支援機関（介護生産性向上総合相談センター等）へのご相談も積極

	的に推奨しております。ぜひご活用ください ※　個別相談、介護生産性向上総合相談センター、介護テクノロジー相談窓口へのご相談は無料です
お問合せ窓口 （事務局）	**◎お問い合わせいただく前に、上記の FAQ（よくある質問）を必ずご参照ください** **お問い合わせが多数の場合には、ご返信にお時間をいただく場合がございます。ご了承ください。** 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所　ライフバリュークリエイション　ユニット 担当：三好、山中、池永 E-mail：kaigoseisansei-seminar@nttdata-strategy.com （所属先、お名前、連絡先、ご要件をご記載ください。また、**件名に必ず「問い合わせ」**と記載ください） TEL：03-6261-7534 （平日10：30～16：30） ※12:00-13:00を除く ※　回線が込み合うため、可能な限りメールによるお問い合わせのご協力をお願い申し上げます

3. 開催日時・申込

- 全日とも、【Zoom】によるオンラインにて、開催予定です。
- 原則、自事業所・法人の所在地域の開催地域（グループ）にお申込みください。ただし、日程のご都合が合わない場合等は、所在地域以外の開催地域（グループ）にもお申込み可能です。
- 定員は1グループ 50事業所となります。お早めにお申し込みください。

地域	グループ	開催回	開催日時	申込期限
西日本	A	第1回	2025 年 8 月 4 日（月）　13:00-15:00	2025 年 7 月 22 日（火） 17:00
		第2回	2025 年 9 月 29 日（月）　13:00-15:00	
西日本	B	第1回	2025 年 8 月 19 日（火）　13:00-15:00	2025 年 8 月 6 日（水） 17:00
		第2回	2025 年 10 月 17 日（金）　13:00-15:00	
西日本	C	第1回	2025 年 8 月 26 日（火）　13:00-15:00	2025 年 8 月 13 日（水） 17:00
		第2回	2025 年 10 月 28 日（火）　13:00-15:00	
東日本	D	第1回	2025 年 8 月 7 日（木）　13:00-15:00	2025 年 7 月 24 日（木） 17:00
		第2回	2025 年 10 月 15 日（水）　13:00-15:00	
東日本	E	第1回	2025 年 8 月 20 日（水）　13:00-15:00	2025 年 8 月7日（木） 17:00
		第2回	2025 年 10 月 22 日（水）　13:00-15:00	
東日本	F	第1回	2025 年 8 月 27 日（水）　13:00-15:00	2025 年 8 月 14 日（木） 17:00
		第2回	2025 年 11 月 4 日（火）　13:00-15:00	

詳細は、公式ホームページをご覧ください。

・二次元バーコード

申込方法
以下の「参加申込フォーム」よりお申込ください。 ・二次元バーコード ※ 原則、自事業所が所在する地域の開催回にお申込ください ※ 自事業所が所在する地域の開催回に参加できない場合は、その他の地域の開催回へのお申込も可能です ※ 申込フォームまたは公式ホームページへのアクセスが難しい場合は、URL を Web ブラウザのアドレスバーにコピー＆ペーストを行うことでアクセスできる可能性がございます。または二次元バーコードを読み取りください。「FAQ：①申込」もご参照ください

4. プログラム

＜第1回　フォローアップセミナー＞

メイン講師：株式会社 TRAPE　代表取締役 鎌田大啓 氏

	時間	内容
開会	13:00-13:05 （5 分）	開会挨拶
第一部 講義	13:05-13:25 （20 分）	**「生産性向上ガイドラインを活用した業務改善の考え方と取組手順の再確認」** 株式会社 TRAPE　代表取締役 鎌田大啓 氏 • 業務改善の先に目指すもの • 業務改善に向けた改善活動の標準的なステップとポイント
第二部 講義・ワーク	13:25-14:25 （60 分）	**「現場の課題を見える化する、ゆるやかな因果関係図づくりワークショップ」** 株式会社 TRAPE　代表取締役 鎌田大啓 氏 株式会社 NTT データ経営研究所 • 因果関係図づくりの手法について • 因果関係図の作成 • 優先課題・生産性向上の取組（打ち手）の決定 • まとめ
第三部 講義・ワーク	14:25-14:55 （30 分）	**【実行計画の作成をはじめよう】** 株式会社 TRAPE　代表取締役 鎌田大啓 氏 株式会社 NTT データ経営研究所 • 課題解決の道筋を文章化しよう（課題・打ち手の言語化） • 実行計画の作り方の解説と一部作成 • 全体のまとめ
事務連絡 閉会	14:55-15:00 （5 分）	事務連絡 閉会挨拶

※　本プログラムでは、モデル事例を使用して、複数のグループに分かれて講師と受講者の対話形式でワークを実施いたします。

※　セミナー受講後には、事後課題として、事業所独自の因果関係図の作成及び実行計画の作成を行っていただきます。事後課題でお困りの場合は、講師陣による無料の個別相談をご利用ください。

※　セミナー受講後、ご了承いただける場合には、開催グループごとのグループチャットへご案内いたします。グループチャットの利用は、講師への質疑応答や他の受講者等とつながりを持つことができる環境を設けることで、より業務改善の取組を進めやすくすることを目的としています。

【事後課題（予定）】セミナー開催後 2 週間以内

- **自事業所の「因果関係図」の作成（写真または関連する資料）**
- **課題・打ち手シート（ワークシート）の作成**
- **実行計画の作成（プロジェクトメンバー・取組の方針）**

＜第2回　フォローアップセミナー＞

メイン講師：株式会社 TRAPE　代表取締役 鎌田大啓 氏

	時間	内容
開会	13:00-13:05 （5 分）	開会挨拶
第一部 講義・ワーク	13:05-13:55 （55 分）	**「これまでの取組の振り返り」** 株式会社 TRAPE　代表取締役 鎌田大啓 氏 株式会社 NTT データ経営研究所 • 前回のおさらい • 業務改善の取組状況と課題・気づきの整理 • 発表・意見交換 • まとめ
第二部 講義	14:00-14:15 （15 分）	**「業務改善の「壁」の乗り越え方」** 株式会社 TRAPE　代表取締役 鎌田大啓 氏 • 業務改善の障壁と乗り越え方のポイント
第三部 講義・ワーク	14:15-14:55 （40 分）	**「実行計画の見直しと成果の取りまとめ方」** 株式会社 TRAPE　代表取締役 鎌田大啓 氏 株式会社 NTT データ経営研究所 • 実行計画の見直し • 成果のとりまとめ方法について（成果報告会の説明） • 質疑・応答 • 全体のまとめ
事務連絡 閉会	14:55-15:00 （5 分）	事務連絡 閉会挨拶

※　本プログラムでは、複数のグループに分かれて講師と受講者の対話形式でワークを実施いたします。

【事後課題】12 月頃（予定）

- **成果報告書の作成**

＜講師紹介＞

株式会社 TRAPE（トラピ） 代表取締役/CEO/CWD　　鎌田大啓（かまた ともひろ）氏

大阪大学 医学部保健学科 医学系研究科 招聘教員

〇プロフィール

- 介護現場の可能性をデザインすることができていない現状に対して強い危機感と使命感を覚え、2015 年に株式会社 TRAPE を設立。well-being 溢れた介護事業所を創出するために、「生産性向上」「働きがい向上」「リーダー育成」の3つを一度に実現することができる生産性向上伴走支援サービス「Sociwell（ソシウェル）」を展開している。また 2017 年の黎明期より日本の介護サービスにおける生産性向上の取り組み、介護事業所向け生産性向上ガイドライン作成などにも深く関わる。厚生労働省プラットフォーム事業において全国 1/3 のロボット相談窓口における業務アドバイザー、複数のワンストップ窓口の業務アドバイザーを務めている。

- 平成 28 年度 厚労省「介護サービス事業における生産性向上に向けた調査事業」作業部会委員
- 平成 30 年度 厚労省「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン作成事業」検討委員会委員（株式会社 TRAPE として西日本エリアの介護事業所に対する現場介入実施、その成果をガイドラインに反映）
- 令和元年度 厚労省「介護施設等における生産性向上に資するパイロット事業」熊本県でのパイロット事業一式を受託し、ガイドラインの改定版作成に携わる
- 平成 30 年度・令和元年度 厚労省老健事業「ケアマネジメントの公正中立性を確保するための取組や質に関する指標のあり方に関する調査研究事業」 作業部会委員
- 平成 30 年度・令和元年度 厚労省老健事業「先進国における高齢者の介護予防に資する自助又は互助も含めたサービスの仕組みに関する調査研究事業」 委員
- 令和元年度 厚労省老健事業「地域ケア会議に関する総合的なあり方検討のための調査研究事業」 作業部会委員
- 令和 2 年度 厚労省老健事業「介護現場における持続的な生産性向上の取組みを支援する調査研究事業」調査検討委員会 委員
- 令和 3 年度 厚労省老健事業「介護現場（在宅系サービス）における持続的な生産性向上の取組を支援・拡大する調査研究事業一式」における調査検討委員会 委員
- 令和 3 年度 厚労省老健事業「介護予防日常生活支援総合事業等の実施プロセスに関する調査研究事業」委員会 委員
- 令和 4 年度 厚労省「地域づくり加速化事業」委員会委員 兼 伴走的支援アドバイザー
- 令和 4 年度 厚労省「介護現場における生産性向上」における各種委員会 委員
- 令和 5 年度 厚労省「介護事業所におけるデータ連携による生産性向上に関する調査研究」委員会 委員
- 令和 5 年度 厚労省「介護事業者の経営状況と生産性向上の影響の分析に関する調査研究事業」調査検討委員会 委員
- 令和 6 年度 厚労省 「介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式」（「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」の改訂など ） 検討委員
- 令和 6 年度 厚労省「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボット等の開発・実証・普及広報のプラットフォーム事業」 作業部会委員 など他多数

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚生労働省 令和7年度 介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式

目指すのはご利用者様と職員の笑顔。

はじめの一歩を
踏み出そう！

生産性向上

の取組の普及・拡大に向けた 介護事業所等向け

ビギナーセミナー

2025 参加無料・Web

6.27 TRY ～

全6回　順次開催！

<メイン講師>
株式会社TRAPE
代表取締役/CEO/CDW
鎌田大啓 氏
大阪大学 医学部保健学科 医学系研究科 招聘教員(現任)

介護サービス事業の生産性向上に関する厚生労働省事業に2017年の黎明期より参画。介護現場の生産性向上、働き方改革、専門人材育成、Well-Being教育などを通じて各方面で介護の業界をリードしている。

TRAPE

▸▸ 詳細・申込・問い合わせは公式HPへ

CLICK HERE

セミナー事務局　株式会社NTTデータ経営研究所

ビギナーセミナー募集対象・開催日程等

募集対象

- 介護事業所等*の「経営層」及び「従業者」（*介護事業所・施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、地域包括支援センター）
- 自治体
- 介護生産性向上総合相談センター
- 関係団体
- 生産性向上に係る伴走支援者 等

どなたでもご参加いただけます！

※ 各回定員 900名程度（先着順）
※ 募集締切は開催日 約1週間前
※ 申込者には後日動画をご案内いたします

開催日程・時間 13:00～15:00

西日本	第1回	6月27日(金)
西日本	第2回	7月 3 日(木)
西日本	第3回	7月16日(水)
東日本	第1回	6月30日(月)
東日本	第2回	7月 7 日(月)
東日本	第3回	7月28日(月)

セミナープログラム概要

これから生産性向上の取組を進めていこうとされている介護事業所をはじめとする方々を対象に、どのように介護現場の生産性向上に取り組んでいくべきか、その考え方や手順の基本を学んでいただきます。

1. 介護現場の生産性向上における厚生労働省の取組等について（厚生労働省）

2. 介護サービスの生産性向上の基本と取組のポイント（株式会社TRAPE）

- 介護現場を取り巻く社会的背景と生産性向上の取組の必要性
- 介護報酬改定と生産性向上の取組について
- 業務改善の考え方
- 業務改善に向けた改善活動の標準的なステップ
- 介護経営をとりまく環境及び介護経営に求められるもの

3. 介護現場の生産性向上の取組発表・ファシリテーターとの意見交換

＜介護事業所による発表①（居宅介護支援事業所）＞
- これまでの生産性向上の取組概要とケアプランデータ連携システムの活用について

＜介護事業所による発表②＞
※ 発表事業所②は開催回ごとに異なります
- 取組内容・成果
- 業務改善を進める上での苦労と工夫したこと・気付き 他

（ファシリテーター）株式会社TRAPE 代表取締役 鎌田大啓 氏

4. 課題の見える化と実行計画の作成方法の概要（株式会社NTTデータ経営研究所）

- 因果関係図の作成と課題や打ち手の言語化の方法について
- 実行計画の作成について

※セミナーの詳細は別紙の開催要綱または、公式HPよりご確認ください

厚生労働省 令和7年度 介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式

目指すのはご利用者様と職員の笑顔。

仲間と一緒に、実践しよう！

生産性向上

の取組の普及・拡大に向けた 介護事業所等向け

フォローアップセミナー 2025

参加無料・Web

8.4 MON ～

全6グループ 順次開催！

＜メイン講師＞
株式会社TRAPE
代表取締役/CEO/CDW
鎌田大啓 氏
大阪大学 医学部保健学科 医学系研究科 招聘教員(現任)

介護サービス事業の生産性向上に関する厚生労働省事業に2017年の黎明期より参画。介護現場の生産性向上、働き方改革、専門人材育成、Well-Being教育などを通じて各方面で介護の業界をリードしている。

TRAPE

▸▸ 詳細・申込・問い合わせは公式HPへ

CLICK HERE

セミナー事務局　株式会社NTTデータ経営研究所

フォローアップセミナー募集対象・開催日程等

募集対象

- 介護事業所等（介護事業所・施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、地域包括支援センター）
  「経営層」 1名
  「従業者」 1名以上

※「経営層」と「従事者」両者の合同参加を必須（代理参加可）としております。従業者は取組の中心となる職員複数名でご参加いただけます。詳細は開催要綱または、公式HPよりご確認ください
※自治体、介護生産性向上総合相談センター、関係団体、伴走支援者等の皆様も傍聴いただけます。ぜひお申込ください

開催日程　時間は各回ともに13:00～15:00（Web）

※ 各回定員 50事業所（先着順）

※下記のうち、いずれかの開催グループにお申込ください。第1回と第2回の両日の参加が必須となります

開催グループ	第1回	第2回	申込期限
西日本 A	8月4日（月）	9月29日（月）	7月22日（火）
西日本 B	8月19日（火）	10月17日（金）	8月6日（水）
西日本 C	8月26日（火）	10月28日（火）	8月13日（水）
東日本 D	8月7日（木）	10月15日（水）	7月24日（木）
東日本 E	8月20日（水）	10月22日（水）	8月7日（木）
東日本 F	8月27日（水）	11月4日（火）	8月14日（木）

セミナープログラム概要

これから生産性向上の取組を進めていこうとされている介護事業所等の方々を対象に、全2回の実践的なプログラムを通じて、生産性向上の継続的な取組を実施するために必要な推進スキルの習得、課題の特定・解決策の抽出方法、取組の実施計画作成等を支援するとともに、地域におけるモデル事業所への育成を図ります。

※全2回の参加及び課題提出（成果報告書）を完了した受講事業所には、事務局より修了証を発行する予定です
※2026年2月中旬にフォローアップセミナー受講者による成果報告会の開催を予定しています（別途ご案内予定）

第1回

・講義
「生産性向上ガイドラインを活用した業務改善の考え方と取組手順の再確認」
・ワーク
「現場の課題を見える化する緩やかな因果関係図づくり」「実行計画の作成」

第2回

・講義・ワーク
「これまでの取組の振り返り」
「実行計画の見直しと成果の取りまとめ方」

・講義
「業務改善の「壁」の乗り越え方」

※ セミナー期間中、フォローアップセミナーの受講者は、講師陣による無料個別相談を何度でもご利用いただけます
また、ご了承いただける場合には、開催グループごとのグループチャットへご案内いたします
※ セミナーの詳細は別紙の開催要綱または、公式HPよりご確認ください